

会員増強と ロータリー・コーディネーターについて

第3ゾーン ロータリー・コーディネーター補佐

横山守雄

(大阪中央RC)

ロータリー・コーディネーター(RC)の役割と職責については、クラブリーダー、そして会員の皆様も、まだあまりご存知でないかもしれません。RI会長は世界のそれぞれの地域(ゾーン)を担当するRCを任命し、各クラブが活気に溢れ、ダイナミックになるための戦略計画立案と実践をどの様に進めたらよいか、その様な角度から地区及びクラブリーダーを側面から支援することになっています。即ち、より良いクラブ作りの為の推進役、モチベーター、助言者、情報源となり、各クラブと地区を支援することがRCに求められています。

各ゾーン担当のRI理事の下で、RCはロータリー公共イメージ・コーディネーター(RPIC)、及びロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)と協力し、RI戦略計画の重点活動項目全般を推進して行きます。具体的な活動としては、ゾーン内のDG・DGE・DGN・ADG・地区委員長などを対象に合同セミナーの開催、各地区の研修地区協議会、地区大会などでの研修セミナーへ講師として招聘されることがあります。

RIがRC制度の導入を始めたのは2011-12年度からですが、当初はRCがどの様な役割と

職責を担って活動しているのか、あまり知られておりませんでした。当地区の井上暎夫PDGが過去3年間、第3ゾーンRCとして活躍され、各地区及びクラブで本制度に対する認知度が次第に高まって参りました。またRCのもとに数名のRC補佐(ARC)が任命されます。

本年度第3ゾーンは、杉谷卓紀RI理事(D2720-熊本・大分地区)の下で、安満良明RC(D2730-鹿児島・宮崎地区)、大之木精二ARC(D2710-広島・山口地区)、及び横山守雄ARC(当地区)、以上の協力体制でRCの職務を進めて参ります。

第3ゾーンの本年度の活動方針を協議するため、RC及びRPIC関係者が6月18日にグランビアホテル大阪で打合せ会合を開きました。なお、第3ゾーンARPICとして、当地区の高島凱夫PDGが就任されています。そして本年度のRC及びRPICの重点活動方針として、クラブ及び地区の「戦略計画」の具体化を推進し、会員増強に繋げて行くことになりました。

第3ゾーン戦略計画推進セミナーは10月11日(土)、ホテルグランビア広島で開催されることになっております。関係者各位のご出席を宜しくお願い申し上げます。